

# 北斎VS北斎

## 富嶽三十六景×富嶽百景

天保元年（1830）から5年（1834）にかけて出版された、「富嶽三十六景」は大好評を得て、北斎は浮世絵界に風景画という新たなジャンルを確立しました。「富嶽三十六景」を完成させた北斎でしたが、富士を描きたいという思いはおさまることはありませんでした。

富士の様々な景観を余すところなく描きたかった北斎は、天保5年（1834）に『富嶽百景』を発表し、同シリーズは第三編まで刊行されました。「富嶽三十六景」はそれぞれが鮮やかな錦絵の作品であるのに対し、『富嶽百景』は単色で描かれ、また形も異なる版本として出版されました。「富嶽三十六景」と『富嶽百景』の作者は同じ人物、しかし互いに異彩を放つ両者。今もなお多くの人々を魅了してやまない、傑作の対峙をお楽しみください。



## □富嶽三十六景

### Thirty-six Views of Mount Fuji

あおやまえんぎのまつ  
青山圓座姿 / Cushion Pine at Aoyama

えどするがちょうみついみせりやくず  
江戸駿河町三井見世略図

A sketch of the Mitsui shop in Suruga in Edo

えどにほんばし  
江戸日本橋 / Nihonbashi bridge in Edo

おんまやがし りょうごくぼしせきようをみる  
御厩河岸より両国橋夕陽見

Sunset across the Ryōgoku bridge from the bank of the Sumida River at Onmayagashi

しもめぐろ  
下目黒 / Shimomeguro

五百らかん寺さざみどう

Sazai hall - Temple of Five Hundred Rakan

そうしゅうはこねこすい  
相州箱根湖水

The lake of Hakone in Sagami Province

こうしゅうみしまごえ  
甲州三島越 / Mishima Pass in Kai Province

すみだがわせきや さと  
隅田川関屋ノ里 / Barrier Town on the Sumida River

がいふうかいせい  
凱風快晴 / South Wind, Clear Sky (Red Fuji)

すんしゅうえじり  
駿州江尻 / Ejiri in Suruga Province

しんしゅうすわこ  
信州諏訪湖 / Lake Suwa in Shinano Province

こいしかわゆき あした  
礪川雪ノ旦

Tea house at Koishikawa. The morning after a snowfall

そうしゅうしちりがはま  
相州七里浜 / Shichiri beach in Sagami Province

じょうしゅううしほり  
常州牛堀 / Ushibori in Hitachi Province

かずさ かいじ  
上総ノ海路 / The Kazusa Province sea route

かながわおきなみうら  
神奈川冲浪裏 / The Great Wave off Kanagawa

こうしゅうかじ かざわ  
甲州石班澤 / Kajikazawa in Kai Province

そうしゅううめざわのひだり  
相州梅澤左 / Umezawa in Sagami Province

さんかはくう  
山下白雨 / Rainstorm Beneath the Summit

こうしゅういぬめとうげ  
甲州犬目峠 / Inume Pass in Kai Province

おんでん すいしゃ  
隠田の水車 / Watermill at Onden

こうしゅうみさかすいめん  
甲州三坂水面

Mount Fuji reflects in Lake Kawaguchi, seen from the Misaka Pass in Kai Province

そうしゅう  
相州江ノ島 / Enoshima in Sagami Province

## □富嶽百景

### One Hundred Views of Mount Fuji

みね  
不二の峯出現 The Emergence of Fuji's Peak

ほうえいざん  
宝永山出現 The Appearance of Hōeizan

むちゅう  
霧中の不二 Fuji in Mist

そでがうら たなばた  
袖ヶ浦ノ七夕の不二 Sodegaura / Fuji at Tanabata

まつやま  
松山の不二 Fuji From a Pine Mountain

たも  
田面の不二 Fuji on the Face of a Paddy

こがらし  
木枯の不二 Fuji in a Winter Wind

きょうだい  
鏡臺の不二 Fuji as a Mirror Stand

ちくりん  
竹林の不二 Fuji in a Bamboo Grove

うねりの不二 Fuji on the Swell

かいじょう  
海上の不二 Fuji at Sea

ゆめ  
夢の不二 Fuji in a Dream

むろ  
不二の室 Rock Shelter on Fuji

ななきょういちらん  
七橋一覽の不二 Fuji with Seven Bridges in One View

ゆうだち  
夕立の不二 Fuji in a Thunderstorm

ゆき あした  
雪ノ旦の不二 Fuji the Day After Snow

しんせつ  
深雪の不二 Fuji in Deep Snow

らいちよう  
来朝の不二 Fuji and Foreign Embassy

ら へだた  
羅に隔るの不二ノ水道橋の不二

Fuji Seen Through a Spider's Web

Fuji from Suidoubashi

やつさかめぐり  
八坂廻の不二 Circling the Crater of Fuji

たきごし とりごえ  
瀧越の不二ノ鳥越の不二

Fuji Over a Waterfall / Fuji at Torigoe

はした  
橋下の不二ノ網裏の不二

Fuji Under a Bridge / Fuji Behind a Net

のろし  
狼煙の不二 Fuji with a Rocket

かいひん  
海濱の不二ノさい穴の不二

Fuji from the Seashore / Fuji through a Knothole

# 肉筆画の世界

## The World of Original Painting

北斎は晩年になると、それまでの版画制作から肉筆画へと移行し、多くの作品を描きました。彼は肉筆画の作品に、人物や風景、動植物、また想像上の生き物などを多彩に描きました。中でも北斎の描く富士の図や美人画はとても繊細で美しく、日本国内のみならず、海外でも高く評価されています。

北斎は物語の一場面や、伝説などの世界を描くことにも長けていました。彼の描く物語の人物からは、今にも動き出しそうないきいきとした雰囲気や、登場人物の感情が伝わってくるようです。また、北斎には 200 人ももの弟子が存在したと伝えられています。彼らの作品は、北斎の絵の雰囲気を受け継ぎつつも、作者ごとに独自の世界観を展開しています。そうした多くの弟子やたくさんの人々を魅了し続けてきた、北斎の肉筆画の世界をお楽しみください。

# 小布施と北斎

北斎が生きていた江戸時代の小布施は、綿花や菜種が栽培され、綿糸や菜種油、肥料の油かすなど、千曲川や北国東街道を利用した交易が盛んに行われていました。このような背景をもとに、高井家は豪農商として松代藩や近隣諸藩の御用達を務めておりました。

一方、小布施の商人、小山家は江戸日本橋に支店「江戸十八屋」を出し、呉服屋や飛脚業も兼ねて繫盛しており、北斎とも往来があったといわれます。

のちに京都から江戸へと学ぶ場を変えた高井鴻山が、江戸十八屋において北斎と出会い、互いに親交を深めていきます。高井家は京都の公家、九条家の御用達を務めており、また鴻山は京都に遊学して和歌・漢詩・書・絵画などに長けた教養のある文化人でした。

折りしも水野忠邦による「天保の改革」（1841～1843）が行われ、出版統制を受け創作活動が難しくなる北斎。その北斎を高井鴻山が小布施に招き、北斎は鴻山の庇護のもと、創作活動を続けました。北斎が小布施に初めて訪れたのは 83 歳ごろ。都合 4 度訪れ、半年、1 年近くと長期にわたり滞在しました。

北斎は滞在中、東町・上町祭屋台天井絵「龍」「鳳凰」、「男浪」「女浪」、岩松院本堂天井絵「鳳凰」など、小布施で数々の名作を描きました。

2017 年にはイギリスの大英博物館に北斎館所蔵の天井画「浪図」をはじめ多数の作品が出展され、世界各国から注目を浴びました。今回は大英博物館に出展した作品を一年ぶりに公開します。

晩年の北斎の息吹を感じていただけますと幸いです。

■第二展示室 Original Paintings Exhibition Room 1

<span>げっかりようふ</span>
<b>月下獵夫／葛飾北斎筆</b>
A hunter under the White Moon by Hokusai
<span>漁師</span>
<b>漁師／葛飾北斎筆</b>
Fisherman by Hokusai
<span>そまびと</span>
<b>柚人と雁／葛飾北斎筆</b>
Woodcutter by Hokusai
<span>やじんたいべいか</span>
<b>野人对瓶花／葛飾北斎筆</b>
Countryman with Flowers in a vase by Hokusai
<span>ざるはしきょうじょうかくべえじし</span>
<b>猿橋 橋 上 角兵衛獅子／葛飾北斎筆</b>
Performance on Saruhashi Bridge by Hokusai
<span>きぬたう</span>
<b>砧打ち 三島の玉川／葛飾北斎筆</b>
Tama river in Mishima by Hokusai

<span>たつくり</span>
<b>布さらし 調布の玉川／葛飾北斎筆</b>
Tama river in Tatsukuri by Hokusai
<span>潮干狩</span>
<b>潮干狩／葛飾北斎筆</b>
Shellfish Gathering on the Beach by Hokusai
<span>東海道旅行</span>
<b>東海道旅行／葛飾北斎筆</b>
Tokaidō Tour by Hokusai

<span>じよふく</span>
<b>富嶽と徐福／葛飾北斎筆</b>
Xu Fu and Mount Fuji by Hokusai
<span>じゅろうじん</span>
<b>寿老人／葛飾北斎筆</b>
Jyurojin,The Seven Gods of Luck by Hokusai

<span>しょうき</span>
<b>鍾馗／葛飾北斎筆</b>
Shōki,The Demon Slayer by Hokusai
<span>ていさいほくぼ</span>
<b>桜下美人立姿／蹄齋北馬筆（北斎弟子）</b>
Beauty under the cherry tree by Teisai Hokuba
<span>ていさいほくぼ</span>
<b>月下美人図／蹄齋北馬筆（北斎弟子）</b>
Beauty under the moon by Teisai Hokuba

<span>みただあさづまふね</span>
<b>見立浅妻舟／蹄齋北馬筆（北斎弟子）</b>
Asatsuma boat, parody of beauty and bedding Teisai Hokuba
<span>ほうていごせい</span>
<b>潮干狩／抱亭五清筆（北斎弟子）</b>
Craming by Hōtei Gosei
<span>雪中せきれい</span>
<b>雪中せきれい／葛飾北斎筆</b>
Wagtail in snowfall by Hokusai

<span>みずこいどり</span>
<b>水恋鳥／葛飾北斎筆</b>
Ruddy Kingfisher on the Waterside by Hokusai

■第三展示室 Original Paintings Exhibition Room 2

<span>秋草</span>
<b>秋草／葛飾北斎筆</b>
Autumn grass by Hokusai
<span>葡萄</span>
<b>葡萄／葛飾北斎筆</b>
Grapes by Hokusai
<span>雪の信濃路</span>
<b>雪の信濃路／葛飾北斎筆</b>
Snowy Landscape of Shinano by Hokusai
<span>せっちゅうたけのこがり</span>
<b>雪中 筍 狩／葛飾北斎筆</b>
Men Zong,Gathering Bamboo Shoot in Snowfall by Hokusai

<span>りゅうかかさもちびじん</span>
<b>柳下傘持美人／葛飾北斎筆</b>
Beauty with Umbrella beneath a Willow Tree by Hokusai
<span>二美人</span>
<b>二美人／葛飾北斎筆</b>
Two beauties by Hokusai
<span>しらびょうし</span>
<b>白拍子／葛飾北斎筆</b>
Shirabyōshi, Heian Court Performer by Hokusai
<span>お福</span>
<b>お福／葛飾北斎筆</b>
Ofuku the Prayer by Hokusai

<span>かれい めばる さより</span>
<b>かれい めばる さより／葛飾北斎筆</b>
Flatfish, Rockfish, Halfbeak by Hokusai
<span>えび・さば・あわび</span>
<b>えび・さば・あわび／葛飾北斎筆</b>
Shrimp,Abalone, Mackerel by Hokusai
<span>椿と鮭の切り身</span>
<b>椿と鮭の切り身／葛飾北斎筆</b>
Camellia and slice of Salmon by Hokusai
<span>肉筆画帖</span>
<b>肉筆画帖／葛飾北斎筆</b>
Nikuhitsu Gajō-Brush painting Manual by Hokusai

<span>桔梗</span>
<b>桔梗／葛飾北斎筆</b>
Chinese Bellflower by Hokusai
<span>菊（双福）</span>
<b>菊（双福）／葛飾北斎筆</b>
Chrysanthemums by Hokusai
<span>とせんさんすい</span>
<b>渡船山水／葛飾北斎筆</b>
Landscape with Ferrys by Hokusai

<span>しゃかきゅうじ</span>
<b>釈迦 灸 治／葛飾北斎筆</b>
Shaka at his own aid by O-kyū by Hokusai
<span>富士越龍</span>
<b>富士越龍／葛飾北斎筆</b>
Dragon flying over Mount Fuji by Hokusai